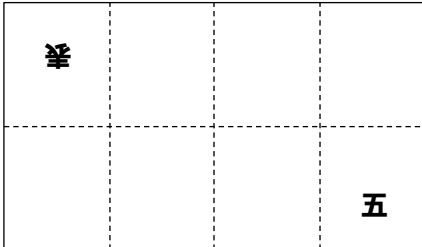


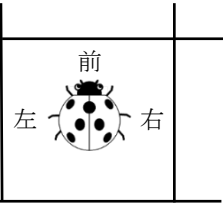
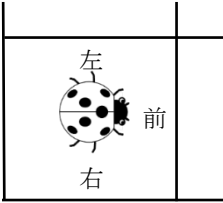
解答例

適性検査Ⅰ

1	問題 1	筆者は、ほんやくした文書が、美しく流れるような日本語で、読者にほんやくした文章だと忘れてもらえたら一番だと考えていて、そのようなほんやくをするためには日本語の力をつけることが大切だと考えているから。(99字)	20点
	問題 2	ネットで検索くして簡単に手に入れることのできる細切れの断片的な情報をたくさん持つことではなく、さまざまな情報について自分で考え、それらを結びつけることにより、知識というレベルにまで深めること。(96字)	20点
	問題 3	(省略)	60点

適性検査Ⅱ

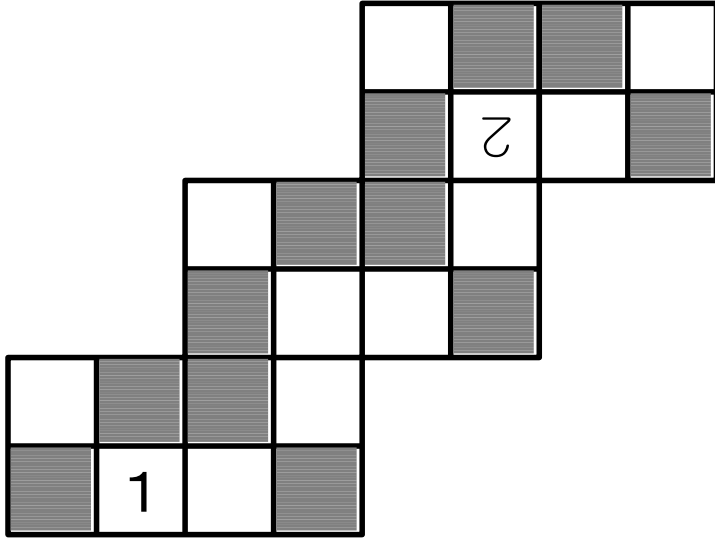
1	問題 1	〔しおりにする前の状態〕 	8点			
	問題 2	<table border="1"> <tr> <td> 約束 2 で表現したときの漢字と数字の合計の個数 </td> <td> 〔答え〕 44個 </td> </tr> <tr> <td> 漢字と数字の合計の個数が少ない約束 </td> <td> 約束 1 </td> </tr> </table>	約束 2 で表現したときの漢字と数字の合計の個数	〔答え〕 44個	漢字と数字の合計の個数が少ない約束	約束 1
約束 2 で表現したときの漢字と数字の合計の個数	〔答え〕 44個					
漢字と数字の合計の個数が少ない約束	約束 1					

		<p>〔理由〕</p> <p>この模様では、文字と数字で模様を表現するとき、列（たて）よりも行（横）で表現したほうが、同じ色がより多く連続するため。</p> <p>※文字の個数を比較しただけの説明は不可。 例えば、「約束2」より約束1のほうが、使う文字の個数が少ないから。」など</p>	
	問題3	<p>〔「★」の位置に置くおもちゃの向き〕</p> <p style="text-align: center;">() (○)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>〔カードの並べ方〕</p> <p style="text-align: center;">① ② ⑤ ④ ① ② ⑤ ① ③ ①</p>	16点
2	問題1	<p>(あ) 日本人の出国者数も、外国人の入国者数も大きな変化がない</p> <p>(い) 2 倍</p> <p>(う) 日本人の出国者数は大きな変化がないが、外国人の入国者数は増加した (4点)</p> <p>(え) 3 倍</p>	12点
	問題2	<p>〔選んだ地域〕 松本市</p> <p>〔あなたの考え〕</p> <p>多言語対応が不十分で外国人旅行者が困っているのので、多言語表記などのかん境整備をしているから。</p>	8点

	問題3	〔役割1〕 外国人旅行者にとって、日本語が分からなくても、どこに何があるかが分かるような補助 <small>ほ</small> となっている。	10点
		〔役割2〕 その場で案内用図記号を見て地図 <small>ちず</small> と照らし合わせることで、自分がどこにいるかが分かるような補助 <small>ほ</small> となっている。	
3	問題1	〔比べたい紙〕 プリント用の紙 〔基準にするもの〕 紙の面積 〔和紙は水を何倍 <small>す</small> 吸うか〕 2.3倍	6点
	問題2	〔選んだ紙〕 新聞紙 〔せんいの向き〕 B方向 〔理由〕 実験2の結果ではどちらの方向にも曲がっていないのでせんいの向きは判断できないが、実験3の結果より短ざくBの方のたれ下がり方が小さいから、せんいの向きはB方向だと考えられる。	12点
	問題3	(1) A (2) 4回めのおもりの数が3回めより少ないので、なるべく紙がはがれにくくなるのりを作るために加える水の重さが、3回めの70gと4回めの100gの間にあると予想できるから。	12点

適性検査Ⅲ

1	問題1	式 $30.4 \div 15$	答え 2.03g	15点
	問題2	天びんの左右の皿が釣り合った場合、天びんの左右の皿に入れなかったおはじきが重いおはじきである。また、天びんが釣り合わなかった場合、下に動いた皿に入れたおはじきが重いおはじきである		16点
	問題3	上から順に 4個、3個、1個	もしくは 2個、5個、2個	14点

	問題 4	<p>(1) 1個</p> <p>(2) おうきさんが最初の自分の順番で1個取ると、そのあとの3人のおはじきの取り方は、以下の4つの場合が考えられる。</p> <p>① はじめさんが2個とって、くるみさんが2個とった場合、おうきさんが1個とれば、はじめさんが負けになる。</p> <p>② はじめさんが2個とって、くるみさんが1個とった場合、おうきさんが2個とったら、はじめさんが負けになる。</p> <p>③ はじめさんが1個とって、くるみさんが2個とった場合、おうきさんが2個とったら、はじめさんが負けになる。</p> <p>④ はじめさんが1個とって、くるみさんが1個とった場合、おうきさんが2個とったら、はじめさんが1個とって、くるみさんが負けになる。</p> <p>①～④以外に、取り方の場合はなく、①～④のいずれの場合にしてもおうきさんは負けることはない。</p>	15点
2	問題 1		14点

問題 2	<p>(正三角形の辺の本数) は 3 であり (正三角形の数) は 8 である。</p> <p>つまり計算で求めると $3 \times 8 = 24$ 本の辺があることになる。</p> <p>しかし、この【図 9】の立体 A の辺は正三角形の各辺がそれぞれ重なっている。</p> <p>ゆえに求める辺の総数は $(3 \times 8) \div 2 = 12$ 本である。</p> <p style="text-align: right;">答え 12 本</p>	12 点																				
問題 3	<table border="1" data-bbox="379 786 1262 887"> <tr> <td>ア</td><td>イ</td><td>ウ</td><td>エ</td><td>オ</td><td>カ</td><td>キ</td><td>ク</td><td>ケ</td><td>コ</td> </tr> <tr> <td>2</td><td>3</td><td>9</td><td>8</td><td>7</td><td>4</td><td>1</td><td>5</td><td>6</td><td>10</td> </tr> </table> <p>考え方</p> <p>(ルート②) の方が通る点が多いので、(ルート②) しか通らない コ・ウ・エ・オ は最大の数の $10 \cdot 9 \cdot 8 \cdot 7$ の 4 つが入ればよい。</p> <p>また、(ルート①) しか通らない キ は最小の数の 1 が入ればよい。</p> <p>(ルート①) と (ルート②) が共通している点と、(ルート①) と (ルート②) のどちらも通らない点は打ち消しあうか、関係ないので、どんな数でもよい。</p>	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	2	3	9	8	7	4	1	5	6	10	14 点
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ													
2	3	9	8	7	4	1	5	6	10													